

# 平成 31(2019)年度事業報告書 (平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 ローンボウルズ日本

目次	頁
1. 総括：事業の成果の評価と反省 -----	2
① 競技施設の拡充をはかる事業については、-----	2
② 競技の周知をはかり、競技人口を増やすことについては、-----	2
③ 組織の強化・充実をはかることについては、-----	3
2. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項の費用支出実績 -----	4
<別紙> 実施事業内容の詳細 -----	
ローンボウルズの普及振興事業 -----	5
(1) 全国の公共団体等に施設新設および既存施設の利用条件向上を求める活動-----	5
(2) 広報活動 -----	6
1) ホームページの運用 -----	6
2) メーリングリストによるメールマガジン (BJブリテン) の発行-----	7
3) 新聞、テレビ、タウン誌などによるローンボウルズの紹介-----	8
4) 自治体等による表彰の受賞 -----	8
(3) 日本選手権大会などの開催 -----	9
(4) 地方競技会の開催 -----	14
(5) ローンボウルズ人口拡大のための初心者体験教室等の開催 -----	15
(6) 技術普及・向上講習会などの開催 -----	16
(7) 障がい者ローンボウルズ普及活動 -----	17
1) (公財) 日本障がい者スポーツ協会関連活動実績-----	17
2) その他 当法人としてローンボウルズ普及活動実績-----	19
(8) 用具・物品購入の斡旋 -----	20
(9) 組織の強化・充実 -----	21
1) 総会、理事会の開催 -----	21
2) 専門部の活動について -----	23
3) 支部組織活動の進展-----	25
世界ボウルズ機構(World Bowls Ltd)との連帯事業 -----	28
(1) 国際大会への参加など -----	28
1) ナショナルチーム派遣型大会 -----	28
2) 希望者参加型大会 -----	30
3) 外国選手が来日しての国内交流イベントの開催 -----	31
4) 第 6 回ジャパンオープン国際大会の開催-----	32

## 1. 総括：事業の成果の評価と反省

### ① 競技施設の拡充をはかる事業については、

1. ずっと懸案であった神戸市しあわせの村のグリーン改修および明石市明石公園グリーンの補修については、まだ正式公表できる段階ではないが、何とか2021年5月のワールドマスターズゲームズ2021関西の開会までには目途が付く見通しが得られたことが大きな前進であった。
2. 立川市昭和記念公園グリーンの拡張についての動きは全くなかった。利用人口の拡大が課題である。
3. オーストラリアのベンチャー企業によるローンボウルズ・グリーン新設プロジェクトについてはB Jからのサポートもあって関東地区でかなり進展しそうな動きもあるが、まだ確定までには至らなかった。
4. 明石市 中崎公園のグリーン（天然芝4リンク）については中崎クラブ員の長年にわたるボランティア・ベースの維持活動の努力もむなしく、明石市の幼保児童施設不足対策というより高ニーズ優先政策のために用地転用で消滅することになったのは残念である。やはり利用人口の拡大をはかることは大事なポイントであろう。

### ② 競技の周知をはかり、競技人口を増やすことについては、

1. 関西支部は組織化後9年目(兵庫支部として7年、関西支部として2年)も順調に経過し、いよいよ次期からは任意団体関西ローンボウルズ協会として独立させる方向となった。地区ローンボウルズ協会は地区に密着した活動の展開で地元の愛好者数を拡大することに専心し、本部のB J（NPO法人ローンボウルズ日本）は全国的な視野から、ローンボウルズの認知度を高め全国展開をはかる方向に注力するという分業体制を取ることになる。
2. 関西地区では「2021 ワールドマスターズゲームズ in 関西」のオープン種目としてローンボウルズの採用が2017年末に正式決定され、2018年度からは「2021 ワールドマスターズゲームズ in 関西」兵庫県実行委員会のメンバーにも加えられて、プレイベント行事などに多く参画・活動する1年となり、このことを通じてローンボウルズの認知度を高めることがかなりできたが、B J会員数の増加につなげるにはまだまだ努力の積み重ねが必要である。
3. 関東地区では、関東支部が設立後6年を経過して、関東地区で開催する全国オープン大会や日本選手権大会の予選会および本戦大会の準備、運営も全体としてはほぼ順調に推移した。  
そして関西支部と歩調を合わせて任意団体関東ローンボウルズ協会と改組することになる次期は、引き続き東京ローンボウリングクラブやT L B C（東京ローンボウルズクラブ）の再加盟の促進をはかっていくことが課題になる。
4. ホームページの活用によるローンボウルズの広報は、問い合わせ件数が増えて

きていることから、一応の機能は発揮しつつあると思われる。  
受け皿体制をもっと強化していくことにより積極的な愛好者数拡大につなげる必要があると思われる。Facebook による発信は、国内よりもむしろ海外の方が反響が大きく、日本にもローンボウルズがあることに関心をもち、「ぜひ日本に行ってローンボウルズをやってみたい」という動機発生になっているのは間違いないので、これを国内でのローンボウルズの認知度向上につなげるようにしたい。

③ 組織の強化・充実をはかることについては、

1. 5年間の認定NPO法人資格の有効期限が10月6日で切れる時期となり、その更新申請を5月に提出した。11月13日（水）に神戸市北区ひよどり台の当法人事務所（登記上の事務所）にて現地審査を受けた結果、支部会計に関する不適合事項が指摘され、更新申請は一旦取り下げることにした。

この是正措置として、過去5年間の会計報告資料の修正版を再提出するとともに、2020年度からは支部組織は解消し、その代わりに関東地区および関西地区の地区限定の事業活動を実施する任意団体として「関東ローンボウルズ協会」および「関西ローンボウルズ協会」を設立して会計も独立させるとすることにした。ほとんどすべての全国組織スポーツ団体が、このように中央統括組織とその傘下の独立した地方統括組織に団体を分離、独立化していることに倣うものである。

更新の再申請を提出し受理されるまでの期間（約1年と推定）は認定の付かない通常のNPO法人として活動することになったのは残念であった。

2. 近年スポーツ団体におけるパワハラ・セクハラ問題や不正経理処理問題が社会的に大きく取り上げられてきていることから、スポーツ庁が中心になってスポーツ団体におけるインテグリティ（高潔性）の向上対策として「スポーツ団体ガバナンスコード」というものを制定して、スポーツ団体のガバナンス、コンプライアンスの強化をはかる動きが激しくなった。

当法人も公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に所属する中央統括組織として、「ガバナンスコード」への適合度を高めるべく12月の定例理事会で「倫理規定」「懲戒規定」を制定した。

2020年6月頃にはスポーツ庁からの審査官による「ガバナンスコード適合性審査」を受けねばならないことも決定しており、その準備も進めねばならない。

2. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項の費用支出実績

定款の事業名	事業内容	内容詳細	支出項目	支出金額(千円)
ローンボウルズの普及振興	(1) 施設新設および既存施設の併用事業			0

事業	(2) ホームページの運用、広報活動	ウェブサイト維持管理料		10
	(3) 日本選手権大会など開催	大会会場使用料		84
		大会賞品代		109
		スタッフ日当		90
		スタッフ昼食代		58
		本選出場選手交通費補助		165
		消耗品、事務用品、雑費		73
		年間優秀ボウラー表彰		10
		合計費用		( 589 )
(4) 地方競技会開催	大会会場使用料		30	
	大会賞品代		177	
	スタッフ日当		26	
	合計費用		( 233 )	
(5) 初心者体験教室開催	指導員謝金		72	
	用具購入費		53	
	合計費用		( 125 )	
(6) 障がい者ローンボウルの普及と競技力の向上	障がい者選手の競技力向上事業実施費用	合計費用	3,119	
(7) 技術普及・向上講習会などの開催	研修会、講習会会場使用料		7	
	講師謝金		24	
	講師交通費		17	
	合計費用		( 48 )	
(8) 用具購入の斡旋	物品仕入れ費		68	
(9) 組織の強化・充実	上部団体への加盟費用		206	
	理事会出席交通費補助		175	
	支部役員会会場使用料		29	
	事務局員ボランティア謝金		68	
	事務通信費、事務用品費		12	
	源泉徴収税納税		125	
	合計費用		( 615 )	
世界ボウルス機構との 連帯事業	(10) 世界選手権など国際大会への参加	TKY 補助金		50
	(11) ジャパンオープン国際大会の開催	第 6 回ジャパンオープン国際大会開催費用		3,725

合計 8,582 (千円)

## <別紙> 実施事業内容の詳細

### ローンボウルズの普及振興事業

#### (1) 全国の公共団体等に施設新設および既存施設の利用条件向上を求める活動

- 1) 京都先端科学大学（京都府亀岡市）校内のインドアカーペット・グリーン
  - \* 京都先端科学大学 吉中康子教授（経済経営学部経営学科）のご尽力により大学体育館内にインドアカーペット・リンクが2リンク導入され、また屋外の人工芝テニスコートもローンボウルズに使用可能であることも加えて、ローンボウルズ競技環境が整い、主として地域住民および学生による地域活性化活動のひとつとしてローンボウルズ普及活動が平成28年度から開始されて4年が経過し、現在はここを根拠地としたローンボウルズクラブ京都が定期的な練習活動も続けており順調に推移している。
- 2) 高知大学（高知県高知市）校内にインドアカーペット・グリーン
  - \* 高知大学 川本真浩准教授（人文社会科学部）のご尽力により平成28年度から大学体育館内にインドアカーペット・リンクが2リンク導入された（内、1リンクはBJが資産として購入し、平成31年3月31日までの2年間の期間限定で貸与したのち、平成31年からは高知大学の資産として有償譲渡したもの）施設により、大学内で授業の一環として、また課外活動用として使用し、さらには高知県内の外部団体にも必要に応じて貸出しすることで、ローンボウルズの普及が着実に進んでいる。
- 3) 関東地区にオーストラリアの投資資金によるグリーン新設の動き
  - \* 平成28年11月にオーストラリア・ブリスベンに本拠がある Global Bowls Solution 社（代表責任者 Danny Keating 氏 65歳）からコンタクトがあり、関東地区に屋根付き人工芝ローンボウルズグリーン1面（8リンク）を新設して、日本でのローンボウルズ普及活動をはかりたいので、BJの協力を得たいとの相談があった件については、その後、Danny Keating 氏は数度にわたって来日し、主として YC&AC の依田氏らを介して横浜市その他各所と折衝を続けてこられたが、まだ具体的などころまでなかなか進展していかない。Danny 氏は引き続き日本のデベロッパーなどと連絡を取りながら、努力を継続中である。
- 4) 明石公園グリーンのグリーンキーパー廃止にともなう日常管理業務の無償肩代わりについて
  - \* 平成23年4月1日から開始した「明石グリーン自主管理推進体制」は9年間の実績を積み、完全に定着してきている。そろそろ耐用寿命に達している人工芝の2回目の張替え更新については2020年度中には目途がつきそうである。

- 5) 神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーンの整備向上の働きかけ
- \* 「2021 ワールドマスターズゲームズ in 関西」のオープン種目としてローンボウルズの採用が昨年末に正式決定されたことを契機として、さっそくに神戸市関係部門にしあわせの村ローンボウルズグリーン抜本改修の必要性についてのアピールを継続した結果、これも 2020 年度中にはなんとか目途がつきそうである。
- 6) 明石市中崎遊園地ローンボウルズグリーンを活用
- \* 主としてローンボウルズ中崎クラブの会員がこのグリーンを本拠地としてグリーン手入れと練習とに従事していたが、明石市の事情（幼保育園の絶対数不足問題）により、遊園地を閉鎖して幼保育園施設建設用地に提供することが決定されて、残念ながらローンボウルズグリーンは消滅することになった。
- 7) 立川昭和記念公園グリーンのリック数拡大促進運動について
- \* その後特に進展はなし。現状 5 リックのまま平成 29 年度の男子ペアーズ日本選手権大会もここを会場として開催したが、リック数拡大のニーズは強い。平成 31 年度からは、ここを固定会場としてミックス・トリプルズ日本選手権大会を年 1 回開催することを開始した。  
この施設は利用者も少ないという事で、日常的には無料開放されていて練習だけならばいつでも予約なしで自由に使用できるようになっているので、もっと多数の利用者が来るようにしないと、なかなかリック数の拡大を訴えただけの根拠が立たない。
- 8) 名古屋市昭和スポーツセンター練習場の利用率拡大
- \* 愛知ボウルズが定期的に練習会を持っている。シルバーフォックスクラブを主体として地道に継続しているが、現役世代が仕事が多忙で参加する機会が減少してきており、やや危機を迎えている。

## (2) 広報活動

### 1) ホームページの運用

- \* 2016 年 2 月 16 日から B J 公式ホームページをリニューアルして、会員からの投稿が比較的簡単にできるようにし、できるだけ新鮮な情報をアップできるようにしてから 4 年が経過した。Facebook をリンクしたことで、ここには up to date のトピックが登場するようになり、特に英文を併記して投稿すると海外からの反響が多くあり、日本でローンボウルズが出来ることに対する海外の関心が高いことがうかがえる。  
また、最近はホームページ上の「問い合わせ窓口」を通じての問い合わせ件数が増えてきていることから、ホームページがある程度世間に認知されてき

ていることが伺われる。

- \* 実施場所：法人事務所
- \* 従事者の人数：4人(スポット的)
- \* 受益対象者の範囲および人数：一般市民不特定多数
- \* 支出金額：サーバーレンタル費、ドメイン使用料金 10,060円

## 2) メールマガジンによるメールマガジン (BJブリテン) の発行

- \* 3年前からウェブ上の共有ファイル・システムを利用して編集者を2名とする体制を取ったことにより、編集者の負担もやや軽減し、毎月1回の定期発行については維持されている。

令和2年4月には発刊180号となり、創刊以来15年間にわたって継続したことになる。

なお、BJブリテンはBJホームページにもアップロードされている。

- \* 実施日時：通期 (毎月1回 発行)
- \* 実施場所：法人事務所
- \* 従事者の人数：2名(スポット的)
- \* 受益対象者の範囲および人数：BJ会員 約150名
- \* 支出金額：なし

## 3) 新聞、テレビ、タウン誌などによるローンボウルズの紹介

今年は、2020年5月のワールドマスターズゲームズ2021関西のオープン種目としてローンボウルズが採用されているという関連での取材・報道が多かったといえる。

- \* 5月にサン・テレビの「キャッチ」という番組で約10分間を使って、兵庫車いすクラブによる「障がい者ローンボウルズ教室 (会場は兵庫県障がい者スポーツ交流館体育館)」活動が放映された。
- \* 9月1日(日) 8:30からのサン・テレビの「ひょうごトピックス!」という番組でWMG2021関西に兵庫県内で開催されるスポーツのひとつとしてローンボウルズが約10分間を使って紹介された。取材は8月18日(日)に9時~14時まで明石公園グリーンにテレビクルーが来場して行われた。
- \* 10月12日から14日まで明石公園で開催した第6回ジャパンオープン国際大会 (兼 WMG2021 関西リハーサル大会) では多くのマスコミに取材依頼文書を送したが、実際に取材に来訪されたのは地元のケーブルTV明石のみということで、文書による依頼よりも記者個人とのコネを持つことがより重要ではないかと反省された。

兵庫県広報戦略課からは、清水さんという広報専門員(女性)が初日の機械式と2日目の競技日の2日間にわたって来場・取材され、これをWMG2021関西兵庫県実行委員会のウェブサイトのトップページに「兵庫が聖地のロー

ンボウルズとは～ローンボウルズ日本事務局長 森紘一さん～」という記事にして掲載された。

また WMG2021 関西兵庫県実行委員会の補助金により、大会開始 2 週間前に明石市内に新聞折り込みチラシ 4 万枚を配布した。A 4 サイズで表面にはジャパンオープン大会の広報ビラを入れ、裏面には明石市ローンボウルズ協会からのお知らせとして、明石公園、中崎遊園地、スポーツ交流館の 3 か所でのローンボウルズ体験教室の紹介を入れた。

- \* 令和 1 年 11 月 11 日(日)の日本経済新聞夕刊のトレンド欄「ユニバーサルスポーツの広がり」にローンボウルズも取り上げられ、ジャパンオープン大会の開催、WMG2021 関西への種目採用などの記事が掲載された(山田会長が取材対応)。
- \* 令和 2 年 1 月 8 日(水)の毎日新聞朝刊(神戸・明石版)の「スポーツしようよ! 目指せ WMG2021」という欄に、写真入りで 5 段抜きめのローンボウルズ特集記事が掲載された。12 月の A リーグ大会と車椅子クラブの納会大会の 2 回にわたって明石グリーンに記者が来訪し、車椅子クラブの児島氏や植松氏らにインタビューされて記事をまとめたもの。
- \* 毎週火曜日 神戸新聞の「スポーツ広場」欄には毎週のローンボウルズ競技大会の入賞者氏名が掲載されるようになっていて、ローンボウルズを地域の人々に知らしめる効果は上がってきている。

#### 4) 自治体等による表彰の受賞

BJ 会員が自治体等による表彰の受賞をすることは、ローンボウルズの知名度向上に資することであり、今期は次のような実績を得た。

- \* BJ 副理事長の依田成史さん(ヨコハマローンボウルズクラブ)は、横浜地区でのローンボウルズ普及活動への功労などにより公益財団法人日本レクリエーション協会より「令和元年度レクリエーション運動普及振興功労者表彰」を受賞された。9 月 13 日(金)に宮城県にて開催された「第 73 回全国レクリエーション大会 in 宮城」の総合開会式典の席上において表彰状および記念品が授与された。

### (3) 日本選手権大会などの開催

#### 1) 日本選手権大会および全国オープン大会

「日本選手権大会のあり方」を新しい方式（地区予選会+本戦大会方式）に変更してから7年目の実施となり、その間にいくつかの微修正を加えながらも、今期もほぼ予定通りに終了した。ただし、地区予選参加者数が昨年107名から今年75名とほぼ3割減となった。関東地区の女子参加者数減がその主因であるが、本選会場が関西であったことが要因かも知れない。本選の参加者数は関東地区の減を関西地区でカバーして必要枠数はキープした。

今年度からは立川を会場固定としてミックス・トリプルズ選手権大会を新設することにしたが、立川の会場予約が出来ずYC&ACを会場として開催した。

名古屋オープンについては今期も準備不足により、開催できなかった。

(表) 日本選手権大会出場者数の変化 2018年度→2019年度(単位:人)

		シングルス		ペアーズ		ミックストリプルズ	合計 ミックストリプルズは不含
		男子 (横浜→神戸)	女子 (横浜→神戸)	男子 (神戸→明石)	女子 (神戸→明石)	男女混合 (なし→横浜)	
予選 出場者	関東地区	12→12人	12→4人	10→6人	16→0人	なし	50→22人
	関西地区	19→12	6→6	20→20	6→12	24人	51→50
	オーストラリア地区	0→0	1→1	0→0	0→0	なし	1→1
	前年チャンピオン	1→1	0→0	2→2	2→0	なし	5→2
	合計	32→25人	19→11人	32→28人	22→12人	24人	107→75
本選 出場者	関東地区	3→3	3→1	6→6	2→0	9人	14→10
	関西地区	8→8	4→4	16→16	6→12	9人	34→40
	オーストラリア地区	0→0	1→1	0→0	0→0	0	1→1
	前年チャンピオン	1→1	0→0	2→2	2→0	0	5→3
	合計	12→12人	8→6人	24→24人	10→12人	18人	54→54人

各大会の開催結果は以下の通りである。

#### ① 男子シングルス日本選手権大会

- \* 関西地区予選は5月25日(土)、26日(日)に神戸市しあわせの村グリーンで開催。参加者は12名であった。
- \* 関東地区予選も5月25日(土)、26日(日)に横浜市YC&ACグリーンで、参加者12名で開催した。
- \* 本選実施日時:2019年10月5日(土)、6日(日)
- \* 本選実施場所:神戸市しあわせの村グリーン
- \* サポート:BJ関西支部

- \* 従事者の人数：10人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：12名  
(関東 3名、関西 8名、  
オーストラリア 0名、前年度チャンピオン 1名)
- \* 成績結果
  - 優勝 山根英輝(神戸タッチャーズ)
  - 2位 ラッセル・フォーサイス(神戸ボウルズ)
  - 3位 奥田 昭(ALBC)

② 女子シングルス日本選手権大会

- \* 関西地区予選は5月25日(土)、26日(日)に神戸市しあわせの村グリーンで開催。参加者は6名であった。
- \* 関東地区予選も5月25日(土)、26日(日)に横浜市YC&ACグリーンで、参加者4名で開催した。
- \* 本選実施日時：2019年10月5日(土)、6日(日)
- \* 本選実施場所：神戸市しあわせの村グリーン
- \* サポート：BJ関西支部
- \* 従事者の人数：6人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：6名  
(関東 1名、関西 4名、  
オーストラリア 1名、前年度チャンピオン 0名)
- \* 成績結果
  - 優勝 合田洋子(神戸学園都市ワイズメンズクラブ)
  - 2位 井上千加子(神戸タッチャーズ)
  - 3位 野上京子(神戸タッチャーズ)

③ 男子ペアーズ日本選手権大会

- \* 関西地区予選は9月7日(土)、8日(日)に明石市明石公園グリーンで開催。参加者は8チーム(16名)であった。
- \* 関東地区予選は、は申し込み者数=本選出場枠であったため実施せず。
- \* 本選実施日時：2019年11月9日(土)、10日(日)
- \* 本選実施場所：明石市明石公園グリーン
- \* サポート：BJ関西支部
- \* 従事者の人数：3人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：12チーム  
(関東 3チーム、関西 8チーム、前年度チャンピオン 1チーム)
- \* 成績結果
  - 男子 優勝 平松康雄、奥田 昭(兵庫車椅子、ALBC)

2位 大杉正樹、山田 誠（神戸ボウルズ）

3位 田町智之、小山 潤（甲南ローンボウルズ、LC京都）

④ 女子ペアーズ日本選手権大会

- \* 関東地区予選は申し込み者数＝本選出場枠であったため実施せず。
- \* 関西地区予選は、9月7日（土）、8日（日）に明石市明石公園グリーンで、参加者は3チーム（6名）で開催した。
- \* 本選実施日時：2019年11月9日（土）、10日（日）
- \* 本選実施場所：明石市明石公園グリーン
- \* サポート：BJ関西支部
- \* 従事者の人数：5人（スポット）
- \* 受益対象者の範囲および人数：6チーム  
（関東 0チーム、関西 6チーム、前年度チャンピオン 0チーム）
- \* 成績結果

優勝 前林典子、小山裕木恵（神戸ボウルズ、LC京都）

2位 森 弘子、合田洋子（神戸学園都市ワイズメンズクラブ）

3位 福井加代子、小野叶子（ALBC）

⑤ ミックストリプルズ日本選手権大会（今年度から新設）

- \* 男女を含む男女混合トリプルズ戦
- \* 関東地区予選は申し込み者数＝本選出場枠であったため実施せず。
- \* 関西地区予選は、5月12日（土）に神戸市しあわせの村グリーンで、参加者は8チーム（24名）で開催した。
- \* 本選実施日時：2019年9月15日（日）
- \* 本選実施場所：横浜市YC&ACグリーン
- \* サポート：BJ関東支部
- \* 従事者の人数：5人（スポット）
- \* 受益対象者の範囲および人数：6チーム  
（関東 3チーム、関西 3チーム）
- \* 成績結果

優勝 合田洋子、合田純二、森 紘一（学園都市ワイズメンズクラブ）

2位 小野叶子、小野宦司、山根英輝（神戸タッチャーズ、ALBC）

3位 井上千加子、西口 明、横井幸雄（神戸タッチャーズ）

⑥ 男女を問わないペアーズ全国オープン大会

- \* 男女を問わない2名によるペアー競技。
- \* 実施日時：2019年6月2日（日）
- \* 実施場所：明石市明石公園グリーン
- \* サポート：BJ関西支部

- \* 従事者の人数：5人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：参加チーム数 14 チーム×2名=28名  
関西地区から 14 チームが参加
- \* 成績結果
  - 優勝 合田洋子、合田純二（学園都市ワイズメンズクラブ）
  - 2位 井上千加子、横井幸雄（神戸タッチャーズ）
  - 3位 福井加代子、魚住弘治（ALBC）

⑦ 男女を問わないフォアーズ全国オープン大会

- \* 男女を問わない4名にフォアーズ競技。
- \* 実施日時：2019年9月16日（祝）
- \* 実施場所：横浜市YC&ACグリーン
- \* サポート：BJ関東支部
- \* 従事者の人数：4人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：参加チーム数 10 チーム×4名=40名  
関東地区から 7 チーム、関西地区から 3 チームが参加
- \* 成績結果
  - 優勝 合田洋子、森 弘子、合田純二、森 紘一（学園都市ワイズクラブ）
  - 2位 ハス・パウリ、津山トコ、濱田トヒロ、安達順一（YC&AC）
  - 3位 西口 明、井上千加子、横井幸雄、坂本紘一（神戸タッチャーズ）

2) 年間優秀ボウラー表彰制度の発足

BJ主催の日本選手権大会および全国オープン大会への参加促進策として、および競技指向トップボウラーの技量向上意欲刺激策として、一昨年度から「年間優秀ボウラー」を表彰する制度を開始した。日本選手権大会、全国オープン大会および日本代表として参加する国際選手権大会への参加および入賞実績に応じて個人別にポイントが付加されるシステムであり、その年間累積ポイントの高い者を地区別に公表していくものである。3年目の本年度の実績は次表の通りであった。各地区の上位3位までにBJ理事長名の表彰状が授与された。

<関東地区ベスト10>

順位	獲得ポイント	氏名	所属	獲得ポイント内訳									
				日本選手権大会					全国オープン大会		国際選手権大会		
				男 S	女 S	男 P	女 P	M T	P	F	A P	C of C's	
1位	9	江村健一	LB 東京	6								3	

2位	7	安田加津子	YLBC		5			1		1		
		Alex Hendy	YC&AC	5		1				1		
4位	6	安達順一	YC&AC	2				1		3		
		濱田早織	YC&AC		5					1		
6位	5	一瀬民子	YLBC		3			1		1		
		濱田智広	YC&AC			1		1		3		
8位	4	齋藤紀治	YC&AC	1		1		1		1		
		津山幹子	YC&AC					1		3		
		依田成史	YLBC	1		1		1		1		

<関西地区ベスト10>

順位	獲得ポイント	氏名	所属	獲得ポイント内訳									
				日本選手権大会					全国オープン大会		国際選手権大会		
				男S	女S	男P	女P	M T	P	F	A P	C of C's	
1位	44	合田洋子	学園ワイズ		10		7	13	4	4	6		
2位	31	森 紘一	学園ワイズ	1		2		13		4	8	3	
3位	26	山根英輝	タッチヤーズ	14				11	1				
4位	25	井上千加子	タッチヤーズ		11		4	5	3	2			
5位	21	合田純二	学園ワイズ					13	4	4			
6位	19	小野叶子	A L B C				8	11					
7位	17	平松康雄	兵庫車椅子	2		10		4	1				
		小山裕木恵	L C 京都				10	1			6		
9位	16	奥田 昭	A L B C	5		10		1					
10位	14	小山 潤	L C 京都	1		5					8		
		横井幸雄	タッチヤーズ	2		2		5	3	2			
		八杉 瞳	兵庫車椅子		4		6	3	1				

<全日本ベスト10>

順位	獲得ポイント	氏名	所属	獲得ポイント内訳									
				日本選手権大会					全国オープン大会		国際選手権大会		
				男S	女S	男P	女P	M T	P	F	A P	C of C's	

1位	44	合田洋子	学園ワイズ		10		7	13	4	4	6	
2位	31	森 紘一	学園ワイズ	1		2		13		4	8	3
3位	26	山根英輝	タッチヤーズ	14				11	1			
4位	25	井上千加子	タッチヤーズ		11		4	5	3	2		
5位	21	合田純二	学園ワイズ					13	4	4		
6位	19	小野叶子	A L B C				8	11				
7位	17	平松康雄	兵庫車椅子	2		10		4	1			
		小山裕木恵	L C 京都				10	1			6	
9位	16	奥田 昭	A L B C	5		10		1				
10位	14	小山 潤	L C 京都	1		5					8	
		横井幸雄	タッチヤーズ	2		2		5	3	2		
		八杉 瞳	兵庫車椅子		4		6	3	1			

#### (4) 地方競技会の開催

##### 1) 全般

\* 日本選手権大会およびそれに準ずる全国オープン大会の他に、BJ加盟の各クラブ等が個々に主催している地方競技会を約100回ほど、各地において開催した。これらは、各クラブ単体あるいはクラブの連合体が主催しているものではあるが、BJ本部もローンボウルズの普及促進という観点から後援という立場で競技方式の企画等において指導・支援という形で関与している。しかし、会計面については主催クラブ等の自主独立採算としており、BJ本部はまったく関与はしていない。

他の団体が主催元となっていてBJまたはその支部が主管元として実施している大会では、運営費の一部を補助金として受けて実施しているものがある。兵庫県生涯スポーツ連合が主催の「県民ふれあい大会（毎年11月23日に神戸市しあわせの村で開催）」、2017年度から参加開始した神戸市およびこうべ長寿祭推進協議会が主催の「こうべ長寿祭（毎年5月ないし6月に神戸市しあわせの村で開催）」、兵庫県ひょうご生涯スポーツ大会実行委員会が主催の「初心者ローンボウルズ大会（毎年9月ないし10月に神戸市しあわせの村で開催）」などがそれである。これらはその収支をBJ本部の会計に取り込んでいるが、各大会ごとに収支が一致することを原則として、収益あるいは損失は出さないこととしている。

\* 実施日時：通期

\* 実施場所：各地ローンボウルズグリーン

\* 従事者の人数：毎回3人×100回=300人(スポット)

\* 受益対象者の範囲および人数：約6,000人

## (5) ローンボウルズ人口拡大のための初心者体験教室等の開催

- 1) 明石公園グリーンにおける初心者体験教室
  - \* ALBCクラブが企画・主催し毎月1回定期的に開催しているものであり、指導員はBJ会員の有志が無償でつとめている。
  - \* 実施日時：毎月1回第1土曜日
  - \* 実施場所：明石公園グリーン
  - \* 従事者の人数：4人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：一般市民不特定多数 毎回5名程度
  - \* 支出金額：なし
- 2) 神戸市しあわせの村における健常者対象の初心者体験教室
  - \* しあわせの村グリーンの指定管理者である保養荘ひよどりが企画・主催しBJ会員の有志が基本的には無償で協力しているものである。
  - \* 実施日時：今期は春、秋に各1回を実施した。  
5月19日(日) 13時～15時  
10月27日(日) 13時～15時
  - \* 実施場所：しあわせの村グリーン
  - \* 従事者の人数：7人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：毎回、一般市民約20名が参加した。
  - \* 支出金額：なし
- 3) 神戸市しあわせの村における障がい者対象の初心者体験教室
  - \* 神戸市障害者スポーツ協会が企画・主催し、兵庫車椅子クラブが基本的には無償で協力しているものである。  
(詳細は25ページ参照)
- 4) 神戸市西区玉津リハビリセンターにおける障がい者ローンボウルズ普及講習会
  - \* 玉津リハビリセンターが体育館内にカーペットの2リンクを設置し、月に1、2回程度 希望者を対象として普及講習会を開催している。兵庫車椅子クラブの会員が無償で指導の協力をしている。  
(詳細は25ページ参照)
- 5) 「WMG2021 関西 2年前イベント」でローンボウルズ体験教室開催
  - \* WMG2021 関西 兵庫県実行委員会主催のイベントの一環として、ローンボウルズ体験教室を関西支部が主管した。
  - \* 実施日時：5月12日(火) 11時から14時まで
  - \* 実施場所：明石公園ローンボウルズグリーン
  - \* 従事者の人数：BJ関西支部有志10名
  - \* 結果：子供から大人まで約70名が参加し、盛況であった。
  - \* 支出金額：なし

- 6) 「ふれあいフェスティバル in 北播磨」でローンボウルズ体験教室開催
- \* 兵庫県北播磨県民局 北播磨自治会連合会」主催の上記イベントにおいて、W MG 2021 関西のローンボウルズ競技をPRする目的も兼ねて体験教室を関西支部が主管した。
  - \* 実施日時：10月7日（土）10:00～16:00
  - \* 実施場所：兵庫県三木防災公園 フットサル場
  - \* 従事者の人数：BJ 関西支部有志 10名
  - \* 結果：子供から大人まで約80名が参加し、盛況であった。
  - \* 支出金額：主催者からの委託金 50,000円により実施した。
- 7) 兵庫県生涯スポーツ連合主催第20回県民ふれあい大会にて体験教室を開催
- \* 実施日時：平成30年11月23日（祝）10時～16時
  - \* 実施場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン
  - \* 従事者の人数：BJ 関西支部有志 5名
  - \* 受益対象者の範囲および人数：一般市民約20名が来訪
  - \* 支出金額：なし

## （6）技術普及・向上講習会などの開催

- 1) 中級レベルプレイヤーを対象としたスキル・レベルアップ講習会の開催
- \* 主催：NPO 法人ローンボウルズ日本 技術・競技部  
BJ 会員の競技スキル・アップに向け、指導手法や練習の進め方などについて統一的に学び、ここで体験した情報や手法を各クラブで実践して総体的なレベルアップに繋ぐことを目的として開催。
  - \* 日時・場所：
 

関東地区講習会	2019年12月15日（日）9:30～16:00
	YC&AC 会議室、ローンボウルズグリーンにて
関西地区講習会	2020年2月9日（日）9:30～16:00
	しあわせの村研修館、ローンボウルズグリーンにて
  - \* 講師：関東地区は森、関西地区は坂本、森、小山の各BJ 理事が担当
  - \* 参加者：関東地区 11名、関西地区 27名が参加
  - \* 研修内容：関東、関西ともに同じ
 

9:30～11:00	教室にてレクチャー ・身に付けるべきマナー、ルール ・戦略、戦術、ポジションの役割
11:00～12:00	ドリルに基づく各種ドロウのポイントの説明
12:00～13:00	休憩（各自昼食）
13:00～14:00	グリーンにてドリルに基づく各種ドロウの実習
14:00～16:00	午前学んだ体験を実戦に生かすためのゲームを実施
  - \* 支出金額：関東地区 講師日当（交通費含む）10,000円

関西地区	講師日当	6,000 円
	会場使用料	3,000 円
	資料コピー代	3,900 円
合計		22,900 円

2) レベル1アンパイア（BJ公認審判員）資格認定講習会の開催

\* レベル1アンパイア資格は有効期間2年間と定めて、2年ごとに更新講習を受けて、試験に合格したら再び2年間有効となる制度にしており、今期がその時期となって開催した。しかし今期は新規の資格取得を目指す人が少なく、特に関西地区は全員が既資格者の更新のみとなったため、試験はとりやめてルールの復習講習のみにとどめ、2日間の予定を1日間に短縮して実施した。

\* 主催：NPO法人ローンボウルズ日本 技術・競技部

\* 日時・場所：

関西地区講習会 2020年1月12日（日）9:00～17:00  
しあわせの村研修館にて

関東地区講習会 2020年1月25日（日）9:30～16:00  
YC&AC 会議室にて

\* 講師：関東地区は坂本理事が出張、

関西地区は坂本、船引、奥田、山田、森の各理事5名にて分担

\* 参加者：関東地区8名、関西地区10名が合格

\* 研修内容：関東、関西ともに同じ

国際ルールブック（クリスタルマーク第3版）の全体を復習

\* 2020年から2021年の2年間は次表の18名がBJ公認審判員として認定された。

区分	公認審判員（2020-2021年度）	公認審判員補（2020-2021年度）
関西	奥田 昭、川本真浩、合田純二、坂本絃一 西口明、野上哲男、船引啓吾、森絃一、山田誠	児島久雄
関東	安達順一、齋藤紀治、佐々木祐子、津山幹子 石黒陽子、濱田智広、濱田早織、伊藤重光	

\* 支出金額：関東地区 講師日当（交通費含む）19,290 円

資料コピー代 720 円

関西地区 会場使用料 2,500 円

資料コピー代 600 円

合計 23,110 円

## (7) 障がい者ローンボウルズ普及活動

2017年度から当法人として、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会に加盟した。そして法人内としては「障がい者ローンボウルズ部」を新設し、児島久雄理事を部長に任命した。いろいろと煩雑な事務作業が増加したが、早速「障がい者スポーツ競技力向上事業助成金」を受けることが出来、競技力強化合宿や競技力強化のための海外大会参加などを活発化することが出来ている。

### 1) 平成 31(2019)年度日本障がい者スポーツ協会、日本パラリンピック委員会 関連活動実績

- ① 平成 31 年 4 月 18 日付けで平成 31 年度加盟分担金 10 万円を振り込み
- ② 平成 31 年 4 月 20 日 (土)  
会場：東京 味の素ナショナルトレーニングセンター1階大研修室  
日本障がい者スポーツ協会加盟競技団体会議（平成 31 年度第 1 回）に出席  
11:00～12:30 : H31 年度アンチドーピングに関する変更点  
について（出席は山田会長、児島部長）  
13:00～14:30 : H31 年度障がい者競技力向上事業  
助成金制度に関する説明会（出席は山田会長、児島部長）
- ③ 令和 1 年 6 月 17 日 (月)～6 月 18 日 (火)  
アジア・ローンボウルズ選手権大会事前準備国内合宿（第 1 回）  
香川県さぬき市寒川公民館（すぱーくさんがわ） 11 名参加
- ④ 令和 1 年 7 月 1 日 (月)～7 月 6 日 (土)  
韓国プレジデントカップ 障がい者ローンボウルズ大会海外遠征  
韓国水原 Bohun Rehabili Health Center 10 名参加
- ⑤ 令和 1 年 8 月 30 日 (金) 13:30～16:00  
会場：ベルサール東京日本橋 大会議室  
日本障がい者スポーツ協会主催 スポーツ団体におけるインテグリティ  
（高潔性）に関する研修会に出席（出席は山田会長）
- ⑥ 令和 1 年 9 月 4 日 (水)～9 月 5 日 (木)  
アジア・ローンボウルズ選手権大会事前準備国内合宿（第 2 回）  
滋賀県米原市近江の郷ふれあいドーム 12 名参加
- ⑦ 令和 1 年 9 月 14 日 (土)～ 9 月 23 日 (月)  
第 2 回アジア地区障がい者ローンボウルズ選手権大会海外遠征  
マレーシア・クアラルンプール Bukit Kiara Lawn Bowls Arena 6 名参加
- ⑧ 令和 1 年 12 月 23 日 (金) 14:00～15:30  
会場：日本財団パラリンピックサポートセンター大会議室  
日本障がい者スポーツ協会主催 スポーツ団体ガバナンスコード適合性審

査に関する説明会に出席（出席は森事務局長）

- ⑨ 令和2年2月11日（火）～2月12日（水）  
世界・障がい者ローンボウルズ選手権大会事前準備国内合宿（第1回）  
兵庫県淡路市ウェルネスパーク五色 GoGo ドーム 10名参加
- ⑩ 令和2年3月3日（火） 10:40～15:30  
会場：ベルサール東京日本橋 大会議室  
10:40～11:30 : 2019年度第2回 JPC 加盟競技団体会議  
12:00～15:30 : 2019年度第2回 JSAD 合同会議  
(出席者 森事務局長、平松康雄(車いすクラブ))

2) その他 当法人としての障がい者ローンボウルズ普及活動実績

- ① 兵庫車いすクラブの植松博至氏が地元教育委員会の依頼を受けて後援を実施
- \* 加古川市教育委員会 教育指導部社会教育スポーツ振興課からの依頼を受けて、「地域における障がい者スポーツについて」というテーマで約1時間の後援を実施した。主にローンボウルズを通じての自分の障がい者スポーツとのつきあい体験について紹介した。
  - \* 実施日時：4月6日(土)13時～14時
  - \* 実施場所：加古川教育委員会事務所会議室
  - \* 従事者の人数：2人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：一般市民約50名
  - \* 支出金額：なし
- ② 神戸市しあわせの村における障害者対象の初心者体験教室
- \* 神戸市障害者スポーツ協会が企画・主催し、兵庫車椅子クラブが基本的には無償で協力しているものである。
  - 実施日時：5回 毎回13:00～16:00にて実施。  
(令和1年5月5日(日)、19日(日)、  
9月1日(日)、16日(祭)、22日(日))
  - \* 実施場所：しあわせの村グリーン
  - \* 従事者の人数：8人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：毎回20名程度
  - \* 支出金額：なし
- ③ 神戸市西区玉津リハビリセンターにおける障がい者ローンボウルズ普及講習会
- \* 玉津リハビリセンターが体育館内にカーペットの2リンクを設置し、月に1、2回程度 希望者を対象として普及講習会を開催している。兵庫車椅子クラブの会員が無償で指導の協力をしている。
  - \* 実施日時：毎回火曜日の15:00～18:00の約3時間

- \* 実施場所：神戸市西区玉津リハビリセンター
  - \* 従事者の人数：5人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：リハビリセンター利用者その他毎回約10名
  - \* 支出金額：なし
- ④ 障がい者ファミリーローンボウルズ大会（藤原杯争奪戦）開催
- \* 実施日時：令和1年5月18日（土）9時～17時
  - \* 実施場所：明石公園ローンボウルズグリーン
  - \* 従事者の人数：兵庫車椅子クラブから3人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：3人/チーム×12チーム=36人
  - \* 支出金額：なし（徴収参加費の範囲内で実施）
- ⑤ 全日本障害者ローンボウルズ選手権大会
- \* 実施予定日時：令和1年9月28日（土）9時～17時  
男女不問シングルス戦。
  - \* 実施場所：明石公園ローンボウルズグリーン
  - \* 従事者の人数：兵庫車椅子クラブから3人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：シングルス戦出場選手10名
  - \* 支出金額：なし
- ⑥ 兵庫車椅子クラブ納会大会開催
- \* 実施日時：令和1年12月7日（土）9:00～17:00
  - \* 実施場所：明石市明石公園ローンボウルズグリーン
  - \* 従事者の人数：兵庫車椅子クラブから3人(スポット的)
  - \* 受益対象者の範囲および人数：2名/チーム×12チーム=24名
  - \* 支出金額：なし（徴収参加費の範囲内で実施）

## （8）用具・物品購入の斡旋

- \* ローンボウルズ用具（主としてボウル、ボウルケース、メジャー、ワックス、シューズなど）は日本国内になくオーストラリア、イギリスなどからの輸入になる。代理店契約していた会社が撤退したりしてローンボウルズ愛好者や団体、学校などが用具購入に難を感ずることがあったため、BJ会員の山田誠氏（神戸ボウルズ）がテラー社（イギリス）との代理店契約を結び、小田洋之氏（愛知ボウルズ）がヘンゼライト社（オーストラリア）との代理店契約締結を進め、個人の用具購入希望者からの利用に対応している。
- BJとしては、地方公共団体や学校などからの引き合いに対してはNPO法人ローンボウルズ日本が契約当事者となり、それ以外の個人取引については両氏と当事者との直接取引としBJとしては関与しないことを原則とした。
- 今期は団体、学校などへの斡旋としては次の1件があった。

令和2年3月に、高知大学ヘテラーボウルセット(2セット)の斡旋

また、これとは別に主として海外大会に出場する日本代表選手等の交換用みやげとしてBJ会員ピンバッジ、BJ名前入りキーホルダー、BJ名前入りボールペン等を単価200-300円で仕入れて在庫している。これらは希望者にはほとんど仕入れ価格のままで販売もしている。適正在庫がなくなった時点で随時に在庫補充をしている。

- \* 実施日時：通期
- \* 実施場所：全国
- \* 従事者の人数：2人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：用具斡旋を受けた者 約10名
- \* 支出金額：今期の仕入れ実績は2件

会員への無償貸与用として公式ユニフォーム(中古品)2枚  
の買い取り 6,000円

高知大学への斡旋用としてボウルセット(2セット)の仕入れ  
62,100円

## (9) 組織の強化・充実

### 1) 総会、理事会の開催

- \* 2019/2020年度の2年間を奥田理事長、依田副理事長、坂本副理事長の新体制で推進することとなり、その1年目の活動となった。

平成31年4月7日(日) 名古屋市中京大学にて：

定期総会：定足数25 出席13名+委任状提出11名=合計24名

第1号議案 平成30(2018)年度事業結果報告書および決算報告書を承認

第2号議案 平成31(2019)年度事業計画書および予算計画書を承認

第3号議案 2019/2020年度役員(理事、監事)の選任を次の通り決定

理事退任(4名)：セイコースポーツ 小林信芳

東京ローンボウリングクラブ 松原敬之

帝京中・高校ローンボウリングクラブ 松原 忍

NPO法人ローンボウリングクラブ 中崎 前林典子

理事重任(16名)：ローンボウリング東京 黒沢秀行

YC&AC 安達順一

ヨコハマローンボウリングクラブ 依田成史

愛知ボウルズ 木藤直樹

神戸ボウルズ 山田 誠

兵庫車椅子ローンボウリングクラブ 児島久雄

神戸学園都市ワイズメンズクラブ 合田純二

神戸タッチャーズ 坂本紘一

日本移植者ローンボウルズ倶楽部 下野 浩  
 NPO 法人ローンボウルズクラブ ALBC 奥田 昭  
 オーストラリアクラブ 森 紘一  
 甲南ローンボアーズ 倉本宣史  
 ローンボウルズ高知UC 川本真浩  
 ローンボウルズクラブ京都 小山 潤  
 村人クラブ 吉田利男  
 学識経験者 來田享子

理事就任(3名) : YC&AC アレックス・ヘンディ  
 神戸タッチャーズ 横井幸雄  
 NPO 法人ローンボウルズクラブ ALBC 旭 吉功  
 監事重任(2名) : 愛知ボウルズ 小田洋之  
 神戸学園都市ワイズメンズクラブ 佐古安弘

第1回理事会 : 定足数 19 出席 13名 + 委任状提出 5名 = 合計 18名

第1号議案 2019/2020年度役員(会長、理事長、副理事長)、顧問、  
 専門部部長、事務局員の選任を次の通り決定

会長	山田 誠
理事長(代表理事)	奥田 昭
副理事長	依田成史、坂本紘一
顧問	岸口 実

専門部名	部長	部員(理事)
総務部	奥田 昭	安達順一、森 紘一
普及・広報部	黒沢秀行	木藤直樹、山田 誠、川本真浩
事業開発部	山田 誠	依田正史、小山 潤、川本真浩
技術・競技部	坂本紘一	安達順一、小山 潤、児島久雄
障がい者LB部	児島久雄	黒沢久雄、坂本紘一、小山 潤
国際部	合田純二	森 紘一、倉本宣史

事務局長	森 紘一
事務局員	宮北 茂
会計	竹内義治

第2号議案 2019年度各専門部の重点実行テーマ等を4月30日までに部長  
 策定することを決定

第3号議案 その他の報告事項

### 令和1年8月10日(土) 第2回理事会 (Eメールによる理事会)招集

議案 令和2(2020)年度日本選手権大会・全国オープン大会の計画案の審議  
定足数19名に対して賛成11名、不賛成3名、棄権5名により  
過半数賛成にて、技術・競技部提案の原案を承認・決定。

### 令和1年12月14日(土) 名古屋市中京大学にて第3回理事会

定足数19 出席8名+委任状提出10名=合計18名  
第1号議案 2019年度選手権大会実施結果の報告および関連事項を承認  
第2号議案 2019年度会計中間報告を承認  
第3号議案 2020年度主要行事計画を承認  
第4号議案 スポーツ団体ガバナンスコード(スポーツ庁発表)への対応  
体制整備の必要性についての報告を承認  
第5号議案 上記対応策(その1)として、「倫理規定(案)」「懲罰規  
定(案)」の制定を承認。次回総会に諮る。  
第6号議案 団体名の一部変更に伴う定款変更、支部体制の変更、会員の  
解釈の一部変更などに関する計画を承認。次回総会に諮る。  
第7号議案 その他の報告事項  
5件の報告事項を承認。

### 令和2年4月11日(土) コロナ対策のためWEB会議方式にて第4回理事会

定足数19 出席13名+委任状提出5名=合計18名  
第1号議案 令和1(2019)年度事業結果報告書および決算報告書の承認  
第2号議案 令和2(2020)年度事業計画書および予算計画書の承認  
第3号議案 H27年度~H30年度決算報告書の修正の承認

- \* 実施日時:上記の通り
- \* 実施場所:上記の通り
- \* 従事者の人数:延べ3人
- \* 受益対象者の範囲および人数:不特定多数一般市民
- \* 支出金額:理事会参加交通費補助 0円

## 2) 専門部の活動について

- \* BJ本部の専門部組織は、今年度あらたに重点実行テーマを設定して、成果の向上を期した。次年度も継続する予定ではあるが、今期としての活動成果をまとめると次のようになる。

部名	2019年度重点実行テーマ	今期の活動結果の評価
総務部 (奥田部長)	1. BJ 会員数拡大に向けての 総合調整	今年の新規入会会員数は12名で、若手も含まれている。しかし、まだまだ各クラブによる会員獲得運動の強化は強めなければならない。
	2. 各地活動中の BJ 非加盟団 体の確認及び交流の模索	沖縄に単身赴任している国頭氏(学園ワイズ)が結縄の地元団体に「ロンボウズ」交流を働きかけているが、見通しはまだ不確定。
	3. BJ ブリテン記事の収 集及び情報を通じての 会員相互の意思の統一	順調に定期発行は継続中。
普及・広報部 (黒沢部長)	1. 愛好者を増やすベースと するガイドラインの作成	各都道府県レク協会と連携して進める予定であったが、不十分。東京都レク協とはある程度協働できた。
	2. 関東地区の情報を BJ ホー ムページにアップする	個別のトピックスで登場しているが、更に頻度アップに努めねばならない。
事業開発部 (山田部長)	1. スポンサー獲得のための 具体的な方策について検 討する。	大口のスポンサーを獲得するには認知度が低く、思うようには進んでいない。大会別に協賛を得る程度となっている。
	2. 用具、カーペット販売に よる収益拡大	斡旋による用具販売はぼちぼちであるが、NPO法人の立場からは大きな収益を上げることは出来ず、職員の手数料をカバーする程度になっている。
	3. 競技施設拡充を進めるた めのガイドラインの作成	未着手
技術・競技部 (坂本部長)	1. 日本選手権 3 種目の洗練 された進行により盛会に 努める	日本選手権(本戦、地区予選会)の開催実務は、ここ4,5年の積み重ねによる定型フォーマット化ができた。参加者が年々減少傾向にあり対応策が求められる。
	2. クラブ指導層のスキルア ップとマナーの向上を目 的に研修を実施する。	クラブ毎に指導層によるスキルの伝播を目指してきたが、より現実的で効果の上がることを期待して、2年以上の経験のメンバーに拡大募集し、関東11、関西27名参加。

	3. アンパイアレベル 1 認定講習会を開催する	ほぼ 2 年毎に認定講習会を行い、最新の規則具備やスキルアップを図る目的で開催したが、参加者の減少が進み、関東 8 関西 10 名であった。
障がい者 LB 部 (児島部長)	1. 障害者ボウラー人数拡大に向けての活動強	体験教室開催や、PR は積極的に展開しているが、人数拡大はあまり進んでいない。
	2. JPC (日本パラリンピック委員会)、IBD(国際障がい者ローンボウルズ協会)との連携強化	今期も海外遠征 2 回(韓国、マレーシア)と国内合宿 3 回(さぬき市、米原市、淡路市)とを JPC からの助成を得て開催することが出来た。IBD とは 2020 年度にニュージーランドでの開催の世界大会参加の予定行事について連携を取っている。
国際部 (合田部長)	1. 第 6 回ジャパンオープン大会の成功開催	台風 19 号の直撃で一部スケジュールが乱されたが、海外 6 チーム、日本 8 チームの参加チームの協力も得て無事に、成功裡に終了することが出来た。
	2. WMG2021 関西大会の準備の着実な推進	開催 1 年前の 2 月段階で出場 max 枠の 102 チームに対して既に約 4 割の申し込みが受け付けられているが、残り枠を埋める努力がこれから大変である。
	3. 海外ボウラー来訪増加への対処	地元クラブの協力を得て、来訪者への受け入れはいつもほぼ順調に対応できるようになっている。

- \* 実施日時：通期
- \* 実施場所：当法人内部
- \* 従事者の人数：任命されている委員数 31 名
- \* 受益対象者の範囲および人数：BJ 会員 約 300 名
- \* 支出金額：とくになし。

### 3) 支部組織活動の進展

#### 3-1) 関西支部関係

- \* 平成 30 年度から、愛知、京都、高知の各クラブも支部構成員に含めることになり、名称を兵庫支部から関西支部に変更してから 3 年目となり、今期当初に 2019/2020 年度の新支部体制が次のとおり決定した。

支部長 児島久雄 (兵庫車椅子クラブ)

副支部長 旭 吉功 (ALBC)

事務局長 西口 明 (神戸タッチャーズ)  
総務・会計 南川義和 (学園都市ワイズメンズ)

\* 実施日時：

平成 31 年 4 月 27 日 (土) 関西支部第 4 回運営委員会開催  
しあわせの村ひよどり研修室にて、出席者 14 名

- ① 新役員の承認
- ② 平成 30 年度下期支部活動報告の承認
- ③ 平成 30 年度支部会計報告の承認
- ④ 平成 31 年度支部活動計画の承認
- ⑤ 平成 31 年度支部会計予算の承認
- ⑥ その他報告・連絡事項

令和 1 年 11 月 13 日 (水) 関西支部第 5 回運営委員会開催  
しあわせの村ひよどり研修室にて、出席 8 名

- ① 令和 2 年度 BJ 認定大会日程および主管担当の決定
- ② 令和 2 年度関西支部大会年間計画日程の仮決定
- ③ 第 74 回全国レクリエーション大会兵庫の準備について
- ④ 第 4 回シニ s マスターズ兵庫大会の準備について
- ⑤ その他の検討課題の討議

令和 2 年 2 月 29 日 (土) 関西支部第 6 回運営委員会開催  
しあわせの村ひよどり研修室にて、出席 12 名

- ① 2020 年度大会計画について
- ② 主要認定大会日程について
- ③ 大会サポートクラブの指名
- ④ SV リーグ実行委員の指名
- ⑤ SV リーグチーム登録について検討
- ⑥ 関西ローンボウルズ協会の発足について
- ⑦ 第 33 回長寿祭実行予算の提出について
- ⑧ しあわせの村 LB 場改修情報
- ⑨ 昨年 12 月 BJ 本部理事会決定の倫理規定、超罰規定  
の周知徹底状況の確認
- ⑩ 日本移植者倶楽部の脱退について
- ⑪ その他 連絡事項

\* 実施場所：兵庫県内

\* 従事者の人数：4 人

\* 受益対象者の範囲および人数：兵庫支部会員 約 160 名

\* 支出金額：兵庫支部活動費用 25,000 円

その他に 兵庫県レクリエーション協会加盟費用 10,000 円  
兵庫県生涯スポーツ連合加盟費用 16,000 円

### 3-2) 関東支部関係

\* 平成 31(2019)-令和 2(2020)年度の支部役員体制は下記の通りでスタートした。

支部長 安達順一 (YC&AC)  
事務局長 本庄 誠 (YC&AC)  
会計 岩崎一平 (YC&AC)

\* 支部役員会議の開催：

第 1 回支部連絡会 7 月 28 日 (日) YC&AC にて  
第 2 回支部連絡会 9 月 22 日 (日) YC&AC にて  
第 3 回支部連絡会 11 月 24 日 (日) YC&AC にて  
第 4 回支部連絡会 1 月 28 日 (日) YC&AC にて  
第 5 回支部連絡会 2 月 15 日 (土) YC&AC にて

\* 支出金額：関東支部活動費用 25,000 円

\* 今年度の主な活動内容は次のとおりであった。

BJ 主催日本選手権大会およびその関東地区予選大会などを主管  
実施日時および場所：

令和 1 年 5 月 25 日 (土)、26 日 (日) YC&AC にて  
男女シングルス日本選手権関東地区予選会

令和 1 年 8 月 24 日 (土)、25 日 (日) YC&AC にて  
男女ペアーズ日本選手権関東地区予選会は  
出場選手不足により中止

令和 1 年 9 月 15 日 (日) YC&AC にて  
ミックス・トリプルス日本選手権大会

令和 1 年 9 月 16 日 (祝) YC&AC にて  
男女不問フォアーズ全国オープン大会

令和 1 年 12 月 15 日 (日) YC&AC にて  
関東地区レベルアップ講習会

令和 2 年 1 月 25 日 (土) YC&AC にて  
関東地区アンパイアー資格認定講習会

\* 実施日時：上記の通り

\* 実施場所：上記の通り

\* 従事者の人数：延べ約 6 人

\* 受益対象者の範囲および人数：約 100 人

\* 支出金額：25,000 円

4) 認定NPO法人資格の更新一時保留となる。

5年間の認定NPO法人資格の有効期限が10月6日で切れる時期となり、その更新申請を5月に提出した。11月13日(水)10時から16時まで神戸市北区ひよどり台の当法人事務所(登記上の事務所)にて神戸市から3名の審査官が来場されて現地審査を受けた結果、次の不適合事項が指摘され、更新申請は一旦取り下げることにした。

「支部活動の会計は本来は本部会計と一体でなければならないものを、本部会計とは独立した自主管理としてこの5年間の官庁への報告に含めていなかったのは、法人事業活動の全貌を公開すべきという原則に不適合である。」

この是正措置として、過去5年間の会計報告資料を支部会計分も含んだものに修正して再提出するとともに、2020年度からは支部組織は解消し、その代わりに関東地区および関西地区の地区限定の事業活動を実施する任意団体として「関東ローンボウルズ協会」および「関西ローンボウルズ協会」を設立して会計も独立させるとすることにした。

ほとんどすべての全国組織スポーツ団体が、このように中央統括組織とその傘下の独立した地方統括組織に団体を分離、独立化していることに倣うものである。

## 世界ボウルズ機構(World Bowls Ltd)との連帯事業

### (1) 国際大会への参加など

#### 1) ナショナルチーム派遣型大会

\* World Bowls あるいはその傘下の組織（例えば、アジアローンボウルズ連盟）が主催し、1カ国1代表チームによる選手権大会であり、BJとしては派遣選手1名に5,000円相当の補助をしている。今年の実績を以下に記す。

\* 実施日時および場所：

#### ① アジア太平洋地域選手権大会 2019

2019年6月14日～6月28日 オーストラリア・ゴールドコースト

Broadbeach, Musgrave, Helensvale の3会場を使用

派遣選手：男子 佐藤寿治、長谷部健太（オーストラリアクラブ）、  
小山 潤（LC京都）、田町智之（甲南ローンボウルズ）、  
森 紘一（学園都市ワイズ）、

女子 合田洋子（学園都市ワイズ）、小山裕木恵（LC京都）  
松岡 緑、黒原恵子、江村裕子（オーストラリアクラブ）

マネージャー 江村健一（オーストラリアクラブ）

結果：メダル獲得は出来なかったが、全選手10名がいずれかの種目で  
2020年度世界選手権大会への出場権を得た。

男子	シングルス	森 紘一	予選を2勝6敗で9名中の7位に終わる。
	フォアーズ	田町、小山、 佐藤、長谷部	予選を5勝1分け2敗で9チーム中の2位で決勝進出。決勝は準々決勝でマレーシアに8:17で敗れメダル獲得ならず。世界大会出場権獲得。
	ペアーズ	江村、小山	予選を3勝5敗で9チーム中の7位に終わる。
	トリプルズ	森、佐藤、 長谷部	予選を5勝3敗で9チーム中の2位で決勝進出。決勝は準々決勝でインドに8:15で敗れメダル獲得ならず。世界大会出場権獲得。
女子	シングルス	黒原恵子	予選を2勝6敗で9名中の6位。世界大会出場権獲得。
	フォアーズ	小山、合田、 松岡、江村	予選を3勝1分け3敗で8チーム中の4位。世界大会出場権獲得。
	ペアーズ	黒原、松岡	予選を2勝6敗で9チーム中の7位に終わる。
	トリプルズ	小山、合田、 江村	予選を2勝7敗で10チーム中の9位に終わる。

#### ② ワールド・チャンピオン・オブ・チャンピオンズ 2019 大会（シングルス）

2019年10月28日～11月3日 オーストラリア・アデレード

Adelaide Bowling Club

派遣選手：男子 森 紘一（神戸学園都市ワイズクラブ）

女子 黒原恵子（オーストラリアクラブ）

結果：男子は予選を3勝9敗で参加選手全25名中の21位に終わる。

女子はよく健闘して予選を 4 勝 5 敗で参加選手全 20 名中の 11 位であった。

③ 第 2 回アジア障がい者ローンボウルズ選手権大会

2019 年 9 月 14 日～9 月 22 日

マレーシア・クアラルンプール・ブキットキアラ競技場

参加国：日本、香港、韓国、タイ、マレーシア、インド、インドネシアの 7 カ国から約 90 名の選手が参加。

派遣選手：男子シングルス（B7 クラス）西田繁雄（兵庫車椅子）  
（B7 クラス）児島久雄（兵庫車椅子）

女子シングルス（B8 クラス）川村信子（兵庫車椅子）

男子ペアーズ（B7 クラス）西田/児島（兵庫車椅子）

介助スタッフ：野上哲男、野上京子（神戸タッチャーズ）

通訳：廣内鐵也（LC 京都）

結果：

クラス	選手名	成績
男子シングルス B7	児島久雄	3 勝 3 敗で 7 名中の 4 位に終わる。
男子シングルス B7	西田繁雄	1 分け 4 敗で 6 名中の 6 位に終わる。
女子シングルス B8	川村信子	2 勝 3 敗が 4 名居たが得失点差で 6 名中の 3 位となり銅メダル獲得。
男子ペアーズ B7	西田/児島	2 勝 2 分け 1 敗で 6 チーム中の 3 位となり銅メダル獲得。

- \* 従事者の人数：3 人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：派遣選手数 合計 19 名
- \* 支出金額：現物支給にて B J バッジ、ボールペンを無償支給(5,000 円/人相等)。

2) 希望者参加型大会

- \* 各国の組織が主催するオープンの国際競技会であり、かならずしも 1 カ国 1 代表チームにはこだわらないものである。BJ としては大会案内を公開し、希望者には参加するためのサポートや場合によっては選手の選考調整を行うが、経済的補助はしない。  
今期は次の大会への参加をサポートした。
- \* 実施日時および場所：

- ① 第 2 回韓国 KDVSC プレシデントカップ障がい者ローンボウルズ大会  
2019 年 7 月 1 日～6 日 韓国・水原  
主催：韓国 KDVSC クラブ

参加国は、日本、韓国、香港、シンガポール、タイ、インドネシア、オーストラリア、ニュージーランド等で、64名が参加。

日本からの参加選手：児島久雄、植松博至、植松寿子、川村信子、平松康雄、横井恵（兵庫車椅子クラブ）および野上京子、坂本紘一（神戸タッチャーズ）以上4名。

成績結果：シングルス、ペアーズに出場したが、いずれも入賞はなかった。

## ② The Paradise Villa Cup ローンボウルズ国際大会

2019年12月27日～29日 タイ・パタヤ

The Paradise Villa LBC (2019年に新設なったばかりの7リンク人工芝グリーン)

主催：The Paradise Villa ローンボウルズクラブ

参加国は、香港、タイ、カナダ、オランダ等で、108名が参加。

日本からの参加選手：1チーム3名で2チームが参加

神戸チーム：森紘一、森弘子（学園ワイズ）、西條和子（ALBC）

京都チーム：小山潤（LC京都）、林（グリーン）、マックス（タイからの応援）

成績結果：シングルス、ペアーズ、トリプルズの3種目に出場したが、ペアーズのマックス/小山が3位入賞した以外は入賞はなかった。

- \* 従事者の人数：1人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数：参加選手数4名
- \* 支出金額：なし（参加者負担）

## 3) 外国選手が来日しての国内交流イベントの開催

- \* 2年に1回開催しているジャパンオープン国際大会で日本でのローンボウルズを体験していった外国選手が帰国後に、日本での楽しさを口コミで広げていることがあると推定されるのであるが、2016年度の春に香港から観光を兼ねて日本にローンボウルズの交流ゲームの申し込みがあつて以降、同種の申し込みが増える傾向にある。  
スポーツ・ツーリズムの時流に乗っていると考えられるので当法人としてもこの流れを拡大するべくボランティア体制の増強をはかりたいと考える。
- \* 実施日時および場所：

- ① 2020年3月1日～3月5日まで UAE(アラブ首長国連邦)の Unique Bowls Organizing Sports Competitions L. L. C. クラブから 14名のボウラーが神戸メリケンパーク・ホテルに宿泊し、明石公園ローンボウルズグリーンで3月2日(月)には神戸タッチャーズを主体とした日本チームと、3月4日(水)にはALBCを主体とした日本チームと、親善対抗試合をして行った。(3月4日は来場したが、雨天のため試合は中止となった。)
- ② 2020年3月27日～4月3日まで香港 Yuen Long クラブから 42名のボウラーおよびその家族が神戸に宿泊し、3月29日(日)には明石公園ローンボウルズ場で日本7チーム対香港7チームのフォアーズ戦対抗試合を持ち、また、4月1日(水)には神戸市しあわせの村ローンボウルズ場で日本9チーム対香港9チームのフォアーズ戦対抗試合を持つ予定で準備万端調べていた、新型コロナウイルス騒動の感染拡大防止のために残念ながら訪日は中止となった。
- ③ 2021年5月17日～24日までの1週間、神戸市しあわせの村ローンボウルズ場および明石市明石公園ローンボウルズ場の2施設を会場として、ワールドマスターズゲームズ2021関西のオープン種目としてローンボウルズ大会を開催することが決定している。  
トリプルズ種目で、健常者および障がい者を含めて合計102チーム(306名)を世界中から呼ぼうと計画している。  
2月末には既に海外から参加申し込みが約25チームあり、国内からの申し込みと合計すると約50%が埋まったが  
今年度および来年度にかけて100%を達成するように、参加者募集の最後の追い込みをかけるべく進めている。ホームページ等を通じての海外からの関心の高まりには手ごたえがある。

4) 第6回ジャパンオープン国際大会(兼 ワールドマスターズゲームズ2021関西リハーサル大会)の開催

- \* 独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金の支援を得て2年に1回定期開催しているものであるが、今年度はその第6回をほぼ成功裏に終了することができた。

なお、今回の大会は2021年に開催する「ワールドマスターズゲームズ2021関西」ローンボウルズ競技大会のリハーサル大会も兼ねることとしたために兵庫県からも補助金を得ることが出来た。

- \* 実施日時：2019年10月12日～14日(3日間)

- \* 実施場所： 明石市明石公園ローンボウルズ場
- \* 従事者の人数：43人(スポット)
- \* 受益対象者の範囲および人数： 約100名
- \* 支出金額：3,754,418円
- \* 補足：以下は詳細記録である。

## 1. 総括

史上最大規模と言われる台風19号が日本列島を直撃して、本大会もどうなることかと心配されたが、第1日目の行事内容を変更するだけで第2日目、3日目は当初の計画通りの競技内容を実施することが出来て、結果的には成功裏に終了することが出来た。

2021年5月予定のワールドマスターズゲームズ2021関西大会のPRも出来て、早速にエントリー申込みが具体的にあるなど、1年半後につながる大会となった。

主催：特定非営利活動法人ローンボウルズ日本

共催：ワールドマスターズゲームズ2021関西 兵庫県実行委員会

助成：独立行政法人日本スポーツ振興センター（スポーツ振興くじ助成）

後援：兵庫県、県生涯スポーツ連合、(公財)県園芸・公園協会

明石市、明石市体育協会、明石商工会議所、NHK神戸放送局、神戸新聞社  
KKサンテレビ

協賛：KKアシックス、関西建設工業KK、KK T.M.C.、六甲バターKK、  
KK神戸クルーザー、クリオ訪問看護リハビリステーション、  
有限会社タツミスポーツ

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

競技種目：ミックストリプルズ（予選は一人2球×10エンド、決勝は一人2球×12エンド）

大会参加チーム及び成績結果：

総合順位	表彰	チーム名	選手名	主な出身地
1位	優勝金メダル、 県知事賞	珠海・蓮花	Ms.Song Su Zhen Ms Yu Xiao Yan Mr. Jacky Wong	中国広州
2位	準優勝銀メダル	マレーシア・ ハイビスカス	Miss Nur Aimileeya Ismail Mr. Mohamad Azlan Azman Mr. Abdul Shazimi Rozini Rozland	マレーシア ラブアン
3位	第3位銅メダル	中国・牡丹	Ms. Liu Yuan Ying Mr. Liu Guo Qing Mr. Ye Sui Ying	中国杭州
4位	4位賞	日本・ すずらん	野上京子、山根英輝 檜垣英男、西口 明	神戸市

5位	コンソレーション 1 優勝	日本- なでしこ	木藤直樹、旭 吉功 船引啓吾、合田洋子	名古屋市 神戸市
6位		日本- きく	島 美里、垣内紀子 関 政美、長島俊和	京都市 明石市
7位		日本- さくら	小山裕木恵、廣内鐵也 小山 潤	京都市
8位		香港- バウヒニア	Miss Cherry Tsoi Mr. Jordi Li Mr. KaHo Lee	香港
9位	コンソレーション 2 優勝	マレーシア- 虎	Miss Nurul Husna Suralya Yunus Mr. Mohd Aini bin Ismail Mr. Mohd Muizzudin bin Sanip	マレーシア ラブアン
10位		日本- ひまわり	松岡 緑、江村裕子 田町智之	オーストラリア 姫路市
11位		日本- コスモス	一瀬民子 伊藤重光、江村健一	熱海市 横浜市
12位		日本- のじぎく	郭 善芳、川村信子 植松博至、平松康雄、児島久雄	神戸市
13位	ブービー賞	日本- やまゆり	川本真浩、前林典子 濱田さおり、岩崎一平	高知市 横浜市
14位		タイ- ゴールデンシャ ー	林 義雄 Ms. Vatchana Sudasuna Mr. Somkiat Thanabatchan	タイ パタヤ

## 2. 大会の計画から実行に至るまでの実績・詳細スケジュール

年月	事業状況	記事
平成 31 年 3 月	・ 3 月 23 日 実行委員会準備委員会開催 (明石園 2 階会議室)	・ 実行委員会メンバー人選の 確認 ・ 大会計画内容の確認
4 月	・ 4 月 19 日 toto 助成金交付決定通知受領 ・ 4 月 27 日 ローンボウルズ日本関西支部 会議開催 ・ 4 月 30 日 諸外国に参加招待状を発信	・ 中部、関西地区からの選手 募集業務を依頼 ・ 関東地区からの選手募集 業務はメールで関東支部長に 依頼 ・ 中国、香港、マカオ、タイ シンガポール、フィリッピン、 ブルネー、マレーシア、イン ド、オーストラリアに発信
令和 1 年 5 月	・ 5 月 7 日(土) 第 1 回実行委員会開催 (明石西館 2 階研修室)	・ 実行グループ別の業務スケ ジュールの打ち合わせ

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・協賛依頼先リストの確認</li> <li>・後援名義依頼先リストの確認</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月11日(火) 第2回実行委員会開催 (明石西館2階研修室)</li> <li>・6月22日(土) 大会広報ポスター納品 A2サイズ200枚 A4サイズ1,000枚</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行グループ別の業務進捗状況の確認</li> <li>・大会広報ポスターデザイン承認、印刷発注</li> <li>・ローンボウルズ・グリーンのボウル跳ね返り防止の不良個所の整備方案承認</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月18日(土) 第3回実行委員会開催 (明石西館2階研修室) 16名出席</li> <li>・7月16日(火)10時～12時 仮設観覧席設置業者(西尾レントオールKK)と現地にて施工内容説明会を実施</li> <li>・7月28日(日)10時～15時 ローンボウルズ・グリーンのボウル跳ね返り防止板の不良個所整備工事をボランティアベースで実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行グループ別の業務進捗状況の確認</li> <li>・大会広報ポスターおよび大会パンフレットの配配布(郵送含む)先決定</li> <li>・国内出場チームおよび選手名の決定</li> <li>・外国出場チームの決定</li> <li>・競技実施要領、開会式・閉会式の実施要領について検討</li> <li>・海外選手の昼食場所について検討(第3回のときに使用した公園内会議室が、公園行事の先約があり使用できなくなったため)。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月16日(木) 第4回実行委員会開催 (明石西館2階研修室) 20名出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行グループ別の業務進捗状況の確認</li> <li>・企業等からの協賛金募集は本日で締め切りと決定。</li> <li>・大会パンフレットの原稿データは8月末締め切りとする。</li> <li>・海外選手の昼食対応について決定</li> <li>・オフィシャル団の編成について決定</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム対戦組み合わせの抽選も本日実施</li> <li>・実行委員の追加補充について打ち合わせ、決定</li> <li>・大会が台風等の天候条件で中止とせざるを得なくなった場合の対応方針について打ち合わせ実施</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月12日(木) 第5回実行委員会開催 (明石西館2階研修室) 17名出席</li> <li>・9月13日に兵庫県、明石市、(公財)県園芸・公園協会などに開会式への来賓出席依頼文書発行</li> <li>・9月15日に大会パンフレット1,000部納品され、各所への配布開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行グループ別の業務進捗状況の確認</li> <li>・大会パンフレット1,000部は近々に納入予定</li> <li>・マスコミ11社へ取材依頼資料を9月2日に郵送</li> <li>・フィリピン・チームが事情により出場キャンセルし、代替としてタイ・チームを招待</li> <li>・開会式および表彰式・懇親パーティーの式次第の確認</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月3日(木) 第6回実行委員会開催 (明石西館2階研修室) 17名出席</li> <li>・10月9日(木) 第7回(緊急)実行委員会開催 (明石西館2階研修室) 13名出席</li> <li>・10月12日(土)から14日(月)本番実施 10/11:海外チームへのオリエンテーション(ホテルにて18:00~19:00) 10/12:9:00~12:00 開会式(ホテルにて) 12:00~13:00 昼食(ホテルにて) 13:00~17:00 ロールアップおよび予選ラウンド2ゲーム中止。 ホテルにて待機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会前後の会場準備の確認</li> <li>・海外チームの出迎え計画の確認</li> <li>・開会式、表彰式・懇親パーティーの式次第の確認</li> <li>・台風19号直撃予報に対応する緊急策の決定 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会式会場変更手配</li> <li>2. グリーン保全体制手配</li> <li>3. 参加チームへの連絡</li> </ol> </li> </ul> <p>開会式ご来賓出席者5名 榊 丈直氏(WMG2021 関西 県実行委員会副委員長、井戸兵庫県知事代理) 世良田康二氏(WMG2021 関西</p>

	<p>10/13:9:00~17:00 ロールアップおよび 予選ラウンド4ゲーム実施 (ローンボウルズ場にて) 18:00~19:30 海外チーム歓迎 夕食会</p> <p>10/14:9:00~17:00 予選ラウンド1ゲー ム、決勝ラウンド2ゲーム実 施(ローンボウルズ場にて) 18:30~19:00 表彰式(ホテルにて) 19:00~21:00 選手、役員全員によ る懇親パーティ(ホテルにて)</p> <p>10/15:9:00~12:00 大会会場撤収および 海外チーム見送り</p>	<p>県実行委員会事務局員) 岸本智洋氏(明石市市民生活局 長 泉明石市長代理) 松岡秀明氏(西村康稔経済再生 大臣 秘書) 岸口 実氏(兵庫県議会議員)</p>
11月	<p>・11月14日(木) 最終回実行委員会開催 (明石西館2階会議室) 13名出席</p> <p>・11月25日(月) 日本スポーツ振興センター へ助成事業実績報告書および関連資料提出</p>	<p>・大会実施結果の総括 (森 大会会長) ・各実行グループ長からの評価 と反省事項報告 ・次回予定の体制検討 次回は、2021年5月の ワールドマスターズゲームズ2021 関西ローンボウルズ大会と する。 会場は、明石公園と神戸市 しあわせの村の2か所使用 とする。</p>

#### 4. 大会実行委員会の組織

大会開催準備及び期間中の運営のために働いた大会役員および実行委員の実働人数は31名であった。

大会実行委員会の組織は下表の通り。

大会名誉会長	兵庫県知事 井戸敏三
大会名誉副会長	明石市長 泉 房補
大会顧問	NPO法人ローンボウルズ日本会長 山田 誠
大会会長	NPO法人ローンボウルズ日本前期理事長 森 紘一
副会長	NPO法人ローンボウルズ日本当期理事長 奥田 昭
大会実行委員長	NPO法人ローンボウルズ日本 国際部長 合田純二

大会実行委員	氏名	具体的業務
<総務・会計> (長) 森 紘一、南川義和、 宮北 茂、竹内義治		予算管理・会計業務 独立行政法人日本スポーツ振興センターとの対応 後援・協賛関係の取りまとめ その他対外折衝
<競技運営> (長) 坂本紘一、宮崎宗久、 野上哲男、山外芳敬、 横井幸雄、中川正俊 梶原洋介、山形史朗		競技要綱作成および競技運営、海外チームの統率 審判団・オフィシャル団編成、訓練 国内出場チームの選抜 競技記録作成〔写真、ビデオ〕 表彰・賞品準備 危機管理〔雨天対策、病気・怪我対策〕
<会場準備> (長) 奥田 昭、倉本宣史、 松本惣一、小野叶子、 福井加代子、北野スミ子、 植松寿子		競技会場準備・整備 競技会必要備品の準備 大会本部設営
<海外選手対応> (長) 合田純二、吉田利男、 三木 卓、森 弘子、 西條和子、小林綾子 山崎清子、田中真理子		外国チーム募集および諸連絡 外国選手送迎および対応 宿泊・食事等のお世話 懇親パーティ企画・運営
<広報> (長) 山田 誠、前林典子 川本真浩、澤田昭雄		PRポスター作成 プログラム作成 マスコミへの取材依頼 その他広告ツールの企画・実施

#### 5. 大会会計収支決算報告

区分	項目	予算金額	実績金額
収入	独立行政法人日本スポーツ 振興センター助成金	912,000 円	912,000 円
	WMG2021 関西 兵庫県実行委員会補助金	0 円	1,000,000 円
	企業、団体等からの協賛金、	924,000 円	406,000 円
	出場チームの参加料	1,170,000 円	1,280,000 円
	当法人自己負担金	145,000 円	156,418 円
	合 計	3,151,000 円	3,754,418 円

支出	大会ポスター、プログラム等印刷製本費	330,000 円	334,300 円
	役員、審判員、サポーターの日当、謝金、交通費」	702,000 円	310,408 円
	海外選手宿泊費など	781,200 円	986,340 円
	会場使用料	55,000 円	81,700 円
	スポーツ用具購入費	12,000 円	107,407 円
	諸連絡通信費	24,800 円	10,447 円
	入賞者賞品代	109,000 円	128,382 円
	記念品等代	130,000 円	94,220 円
	選手、役員昼食費	397,000 円	379,561 円
	外国選手送迎交通費	20,000 円	0 円
	表彰式・交流懇親会費用	590,000 円	751,730 円
	会場整備費	0 円	529,444 円
	振込み手数料	0 円	11,296 円
	合 計	3,151,000 円	3,725,235 円

予算に対して実績は 574,235 円の費用増で終了した。その主な要因は次の通りである。

- \* グリーン跳ね返り防止版補修費、観覧席設置工事費、雨天対応としてのテント設置などの会場整備の増 約 53 万円があったこと。
- \* 台風 19 号襲来のため開会式をグリーン上からホテル宴会場に変更したこと